

日本産の中生代恐竜化石目録

久保田 克博¹⁾

A list of Mesozoic dinosaur fossils from Japan

Katsuhiro KUBOTA¹⁾

要 旨

日本における中生界から産出した恐竜化石の状況を明らかにするために、学術論文、学会発表、各種報告書、博物館等が発信した情報、および一般向けの普及書等から情報を収集し目録を作成した。本目録においては、日本国内の19県37市町村の中生界から産出した恐竜化石に加えて、発見当時に日本領であった近隣のロシア、サハリン島産のニッポノサウルス・サハリネンシスを掲載した。

キーワード：中生代，日本，恐竜，化石，目録

(2017年11月18日受付，2017年12月15日受理)

はじめに

1934年11月16日、当時の日本領であった南樺太（現在のロシア、サハリン島南部）から動物化石発見の一報がもたらされた。のちにニッポノサウルス・サハリネンシス（*Nipponosaurus sachalinensis*）と命名される恐竜化石の発見である（Nagao, 1936）。その後44年間、日本からは恐竜化石が発見されることはなかった。1978年、岩手県岩泉町から竜脚類の上腕骨が発見され、日本本土からは初の恐竜化石の報告となった（Hasegawa *et al.*, 1991）。それ以降、国内に分布するジュラ系および白亜系から恐竜化石の報告が相次ぐこととなる（例えば、長谷川ほか，1984；東，1991；Hasegawa *et al.*, 1992）。恐竜化石は注目を浴びやすく地域活性化の一躍を担う場合が多いため、マスメディア向けの記者発表の後に学会発表がなされたり記載論文が出版されたりすることが多い。その際、後発の情報は

一般市民には伝わりにくく、一般向けの普及書およびインターネット上で新旧の情報が錯綜することも少なくない。近年、日本の恐竜化石を取り上げた目録（Kobayashi *et al.*, 2006；柴田ほか，2017）が出版されたが、必ずしも全ての恐竜化石を網羅してはならず、博物館展示や書籍出版の際にはその都度、再調査を行なう必要があった。

そこで、展示および教育普及の基礎資料として、これまでに日本の中生界から発見された恐竜化石を網羅した目録を作成した（表1）。本資料では、Kobayashi *et al.* (2006) および柴田ほか（2017）に記載されていない恐竜化石を追加した。前述した理由から、追加情報は学術論文、学会発表および各種報告書に限らず、博物館等が発信した情報および一般向けの普及書等も参考にした。

目録の作成に当たり、次の2点に注意した。1）恐竜化石産出地点について、保護の観点から産地が公表さ

¹⁾ 兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部 〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目 Division of Natural History, Museum of Nature and Human Activities, Hyogo; Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo, 669-1546 Japan
併任：兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目 Institute of Natural and Environmental Sciences, University of Hyogo; Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo, 669-1546 Japan
北海道大学総合博物館 〒060-0810 北海道札幌市北区北10条西8 Hokkaido University Museum; North-10, West-8, Kita-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0810 Japan E-mail: kubota@hitohaku.jp

れていない場合が多いため、特定の市町村内のいくつかの露頭から恐竜化石が産出しているのかを正確に把握することは困難である。このことから、本資料では基礎自治体である市町村を産出地点の単位として扱うこととした。ただし、平成に実施された市町村合併により論文や学会発表等で用いられた基礎自治体のいくつかが失われている現状がある。発見時と現行の基礎自治体の対比を容易にするため、発見時の基礎自治体名も明記した。2) 分類群名の日本語表記について、例えば Hadrosauroidea および Hadrosauridae をともに“ハドロサウルス類”とする場合があり、分類に係る情報を正確に伝達できないという課題があった。最近、松田 (2017) はこれらの課題解決だけでなく、学名表記の混乱についても整理した。そのため、本資料における日本語表記は松田 (2017) に従うこととした。

日本産恐竜化石の同定に関する議論

日本の恐竜研究の初期段階では発見される化石に断片的なものが多かったことから、いくつかの標本についてはその同定に関する議論がなされてきた。ここでは Kobayashi *et al.* (2006) に取り上げられていない標本について整理する。

北海道三笠市

1976 年 6 月 21 日、北海道三笠市に分布する上部白亜系^{えぞ}蝦夷層群鹿島層から肉食性の歯をもつ部分的な頭骨化石が発見され、同年 11 月 30 日にテュランノサウリダエ (*Tyrannosauridae*) の恐竜に同定され、和名を“エゾミカサリュウ”とする内容の記者発表が行われた。しかし、1989 年 3 月 14 日には“エゾミカサリュウ”は恐竜ではなく、モササウルス類であるとする内容の新聞報道があり、2008 年にタニファサウルス・ミカサエンス (*Taniwhasaurus mikasaensis*) として記載された (Caldwell *et al.*, 2008; 笹沢, 2009)。

北海道中川町

2000 年秋、北海道中川町に分布する上部白亜系蝦夷層群オソウシナイ層から由来すると考えられる骨化石を含む石灰質コンクリーションが採集された。その後の剖出作業により同一個体に属すると思われる右前肢の第一中手骨、第一指から第三指の末節骨が確認され、テリジノサウリダエ (*Therizinosauridae*) のものとされた (村上ほか, 2006)。しかし、テリジノサウリダエの共有派生形質と考えられたものはマニラプトル類 (*Maniraptora*) に広くみられるものであったことが明らかにされた (Murakami *et al.*, 2008)。

石川県白山市

Ohashi and Barrett (2009) は、1998 年 6 月 24 日に下部白亜系手取層群桑島層から準関節状態で発見された頭骨をアルバロフォサウルス・ヤマグチオールム (*Albalophosaurus yamaguchiorum*) として報告し角脚類に分類されるとした。しかし、現在ではそれは原始的な角竜類とされている (Han *et al.*, 2012)。

福井県勝山市

東・柴田 (2013) は 2007 年 8 月 21 日に下部白亜系手取層群北谷層から発見された、密集した産状の獣脚類を基盤的なドゥロマエオサウリダエ (*Dromaeosauridae*) として報告した。後にドゥロマエオサウリダエの他にも様々な獣脚類クレードの原始的および派生的な形質を併せもつことから、本標本はテュランノサウロイデア (*Tyrannosauroidae*) よりも派生的で、アルヴァレスサウロイデア (*Alvarezsauridae*) よりも原始的なコエルロサウルス類 (*Coelurosauria*) と再分類された (Azuma *et al.*, 2016)。

長崎県長崎市 (旧西彼杵郡高島町)

1962 年 4 月 15 日、長崎県^{にしそぎ}西彼杵郡高島町にある三菱高島鉱業所付近の転石から大型脊椎動物の上腕骨化石が発見され、カモノハシ恐竜のトゥラコドン属 (*Trachodon*) として記者発表された。その後の研究で、この標本はニッポノサウルス・サハリネンシスと同種であるとされた (日隈, 1963)。しかし再研究の結果、その形態的な特徴から、この化石は恐竜のものではなく、哺乳類の左上腕骨であると考えられた (岡崎, 1994b)。

文 献

- 新井房夫・武井硯朔・細矢 尚・林 信悟・高橋 冽 (1958) 山中地溝帯で発見された化石漣痕について—その記載と一考察—。地球科学, **40**, 1–12。
- 東 洋一 (1989) 日本初の組織的恐竜化石発掘 その経緯と意義。採集と飼育, **51**, 528–531。
- 東 洋一 (1990) 手取層群産の恐竜化石とその産出層準の意義。日本地質学会第 97 年学術大会講演要旨, 149。
- 東 洋一 (1991) 手取層群からの白亜紀前期の恐竜動物群—手取層群産恐竜化石の研究 (1) —。三浦静教授退官記念論文集, 55–69。
- Azuma, Y. and Currie, P.J. (2000) A new carnosaur (Dinosauria: Theropoda) from the Lower Cretaceous of Japan. *Canadian Journal of Earth Sciences*, **37**, 1735–1753。
- 東 洋一・長谷川善和 (1989) b: 脊椎動物化石。白峰村教育委員会 (編), 手取川流域の珪化木産地保存対策調査報告書。白峰村教育委員会, 石川, pp. 26–32。
- Azuma, Y. and Shibata, M. (2010) *Fukuititan nipponensis*,

- a new titanosauriform sauropod from the Early Cretaceous Tetori Group of Fukui Prefecture, Japan. *Acta Geologica Sinica English Edition*, **84**, 454–462.
- 東 洋一・柴田正輝 (2013) 福井県勝山市の下部白亜系北谷層から産出した小型獣脚類について。日本古生物学会 2013 年年会講演予稿集, 53.
- Azuma, Y. and Takeyama, K. (1991) Dinosaur footprints from the Tetori Group, Central Japan —Research of dinosaurs from the Tetori Group (4) —. *Bulletin of the Fukui Prefectural Museum*, **4**, 33–51.
- Azuma, Y. and Tomida, Y. (1995) Early Cretaceous dinosaur fauna of the Tetori Group in Japan. *Sixth Symposium on Mesozoic Terrestrial Ecosystems and Biota, Short Papers*, 125–131.
- Azuma, Y. and Tomida, Y. (1998) Japanese dinosaurs. In Currie, P.J. and Padian, K. (eds.), *Encyclopedia of dinosaurs*. Academic Press, Sandiego, pp. 375–379.
- 東 洋一・長谷川善和・千葉正己・蜂矢喜一郎 (1988) 手取層群から発見された白亜紀前期の鳥類足跡化石。日本古生物学会 1988 年年会予稿集, 84.
- 東 洋一・竹山憲市・近藤直門・山口一男・城地琴博・林 重雄 (1991) 手取層群産の恐竜足印化石の産状と層準について —手取層群産恐竜化石の研究 (3) —。福井県立博物館紀要, **4**, 15–29.
- 東 洋一・杉森辰次・山田一雄・小島敏弘・竹山憲市 (1992) 福井県和泉村に分布する手取層群からの 2 つの恐竜足印化石について。日本海域研究所報告, **24**, 19–34.
- Azuma, Y., Arakawa, Y., Tomida, Y. and Currie, P.J. (2002) Early Cretaceous bird tracks from the Tetori Group, Fukui Prefecture, Japan. *Memoir of the Fukui Prefectural Dinosaur Museum*, **1**, 1–6.
- 東 洋一・柴田正輝・久保 泰・関谷 透 (2013) 手取層群北谷層から発見されたオルニトミモサウルス類について。日本古生物学会 2013 年年会講演予稿集, 26.
- Azuma, Y., Xu, X., Shibata, M., Kawabe, S., Miyata, K. and Imai, T. (2016) A bizarre theropod from the Early Cretaceous of Japan highlighting mosaic evolution among coelurosaurians. *Scientific Reports*, **6**, 20478.
- Barrett, P.M. and Manabe, M. (2000) The dinosaur fauna from the earliest Cretaceous Tetori Group of central Honshu, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **20** (3), 28A.
- Barrett, P.M. and Ohashi, T. (2016) Ornithischian dinosaur material from the Kuwajima Formation (Tetori Group: Lower Cretaceous) of Ishikawa Prefecture, Japan. *Historical Biology*, **28**, 279–287.
- Barrett, P.M., Hasegawa, Y., Manabe, M., Isaji, S. and Matsuoka, H. (2002) Sauropod dinosaurs from the Lower Cretaceous of eastern Asia: taxonomic and biogeographical implications. *Palaeontology*, **45**, 1197–1217.
- Caldwell, M., Konichi, T., Obata, I. and Muramoto, K. (2008) A new species of *Taniwhasaurus* (Mosasauridae, Tylosaurinae) from the upper Santonian-lower Campanian (U. Cretaceous) of Hokkaido, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **28**, 339–348.
- Carpenter, K., Hayakawa, H. and Manabe, M. (2005) Significance of the Hokkaido Nodosaurid (Dinosauria: Ankylosauromorpha). 日本古生物学会 2005 年年会予稿集, 107.
- 千葉県立中央博物館 (2002) 恐竜時代の生き物たち—桑島化石壁のタイムトンネル。111 p.
- Chure, D.J., Manabe, M., Tanimoto, M. and Tomida, Y. (1999) An unusual theropod tooth from the Mifune Group (late Cenomanian to early Turonian), Kumamoto, Japan. In Tomida, Y., Rich, T.H. and Vickers-Rich, P. (eds.), *Proceedings of the Second Gondwanan Dinosaur Symposium*. National Science Museum Monographs, **15**, 291–296.
- Currie, P.J. and Azuma, Y. (2006) New specimens, including a growth series, of *Fukuiraptor* (Dinosauria, Theropoda) from the Lower Cretaceous Kitadani Quarry of Japan. *Journal of Paleontological Society of Korea*, **22**, 173–193.
- Davis, P. (1997) An Enantiornithine bird from the Lower Cretaceous of Japan. 日本古生物学会 1997 年年会予稿集, 56.
- 福島県立博物館 (2012) 企画展 恐竜時代のふくしま—化石が語るふくしまの古環境—. 福島県立博物館, 福島, 64 p.
- 藤田将人 (2002) III 脊椎動物化石。富山県恐竜化石調査団 (編), 富山県恐竜化石試掘調査報告書。富山県恐竜化石調査団, 富山, pp. 11–16.
- Fujita, M., Azuma, Y., Goto, M., Tomida, Y., Hayashi, S. and Arakawa, Y. (2003) First ankylosaur footprints in Japan and their significance. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **23** (3), 52A.
- 岐阜県恐竜化石学術調査団 (1992) 岐阜県荘川村尾上郷地域の手取層群 (予報)。岐阜県博物館調査研究報告, **13**, 9–16.
- 岐阜県恐竜化石学術調査団 (1995) 岐阜県荘川村における 1994 年恐竜化石発掘調査報告。岐阜県博物館調査研究報告, **16**, 1–13.
- 岐阜県恐竜化石学術調査団 (1996) 岐阜県荘川村における恐竜化石調査報告 (補稿)。岐阜県博物館調査研究報告, **17**, 15–20.
- 岐阜県恐竜化石学術調査団 (1999) 岐阜県神岡町の手取層群から産出した恐竜の足跡。岐阜県博物館調査研究報告, **20**, 9–12.
- Han, F.-L., Barrett, P.M., Butler, R.J. and Xu, X. (2012) Postcranial anatomy of *Jeholosaurus shangyuanensis* (Dinosauria, Ornithischia) from the Lower Cretaceous Yixian Formation of China. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **32**, 1370–1395.
- 長谷川善和・加瀬友喜・中島秀一 (1984) 山中部溝帯より産出した大型脊椎動物化石。日本地質学会第 91 年学術大会講演要旨, 219.
- 長谷川善和・国府田良樹・渡辺俊光・押田勝男・滝沢 昇・鈴木千里 (1987) 福島県広野町双葉層群産恐竜類化石群。日本古生物学会第 136 回例会講演予稿集, 4.
- Hasegawa, Y., Okura, M. and Manabe, M. (1990) Smaller

- dinosaurs, *Hypsilophodon* tooth from Gifu Prefecture. 日本古生物学会第 139 回例会講演予稿集, 36.
- Hasegawa, Y., Manabe, M., Hanai, T., Kase, T. and Oji, T. (1991) A diplodocid dinosaur from the Early Cretaceous Miyako Group of Japan. *Bulletin of National Science Museum, Series C*, **17**, 1–9.
- Hasegawa, Y., Murata, M., Wasada, K. and Manabe, M. (1992) The first Carnosaur (Saurischia: Theropoda) from Japan: A tooth from the Cenomanian Mifune Group of Japan. *Science Reports of the Yokohama National University, Section II*, **39**, 41–49.
- Hasegawa, Y., Manabe, M., Isaji, S., Okura, M., Shibata, I. and Yamaguchi, I. (1995) Terminally resorbed iguanodontid teeth from the Neocomian Tetori Group, Ishikawa and Gifu Prefecture, Japan. *Bulletin of the National Science Museum*, **21**, 35–49.
- Hasegawa, Y., Manabe, M., Kase, T., Nakajima, S. and Takakuwa, Y. (1999) An ornithomimid vertebra from the Early Cretaceous Sebayashi Formation, Sanchu Terrane, Gunma Prefecture, Japan. *Bulletin of Gunma Museum of Natural History*, **3**, 1–6.
- Hasegawa, Y., Buffetaut, E., Manabe, M. and Takakuwa, Y. (2003) A possible spinosaurid tooth from the Sebayashi Formation (Lower Cretaceous), Gunma, Japan. *Bulletin of Gunma Museum of Natural History*, **7**, 1–5.
- 畠山幸司 (1995) 長野県小谷村に分布するジュラ系下部来馬層群の恐竜足印化石 (予報). 長野市立博物館紀要, **3**, 1–10.
- 林 昭次・小林快次・真鍋 真・川端清司・塚腰 実・金澤芳廣 (2017) 香川県さぬき市の上部白亜系和泉層群から産出した恐竜類の椎体. 日本古生物学会第 166 回例会予稿集, 49.
- Hayakawa, H. and Carpenter, K. (1996) First occurrence of nodosaurid ankylosaurs in Asia. 日本古生物学会 1996 年年会講演予稿集, 98.
- Hayakawa, H., Manabe, M. and Carpenter, K. (2005) Nodosaurid ankylosaur from the Cenomanian of Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **25**, 240–245.
- 平山 廉・小林快次・藺田哲平・佐々木和久 (2010) 岩手県久慈市の上部白亜系久慈層群玉川層より発見された陸生脊椎動物群 (予報). 化石研究会会誌, **42**, 74–82.
- 廣瀬浩司・菊池直樹・鹿納晴尚・近藤康生・田代正之・大塚雅勇・三宅 安 (2015) 天草下島地域の姫浦層群上部亜層群における脊椎動物化石調査報告 (Part 1). 御所浦白亜紀資料館報, **16**, 9–14.
- 穂別博物館・北海道大学 (2013) むかわ町穂別から恐竜化石を発見—ハドロサウルス科恐竜か. 3 p.
[http://www.town.mukawa.lg.jp/secure/5406/hobetsu_dinosaur_press_release_201307.pdf]
- 穂別博物館・北海道大学 (2014) 平成 25 年度恐竜発掘成果報告—むかわ町穂別から恐竜全身骨格化石を確認—. 5 p.
[http://www.town.mukawa.lg.jp/secure/5406/hobetsu_dinosaur_press_release_201401.pdf]
- 穂別博物館・北海道大学 (2015) むかわ町穂別産恐竜の頭骨一部を発見. 5 p.
[http://www.town.mukawa.lg.jp/secure/5406/hobetsu_dinosaur_press_release_201410.pdf]
- 穂別博物館・北海道大学 (2017) 国内最大の恐竜全身骨格を発見 (むかわ竜). 6 p.
[[http://pomu.town.mukawa.lg.jp/secure/4879/hobetsu_dinosaur_\(mukawa_ryu\)_press_release_201704.pdf](http://pomu.town.mukawa.lg.jp/secure/4879/hobetsu_dinosaur_(mukawa_ryu)_press_release_201704.pdf)]
- 池上直樹 (2002) 熊本県上部白亜系御船層群からのテリジノサウルス類化石. 日本古生物学会 2002 年年会予稿集, 129.
- 池上直樹 (2003) 熊本県上部白亜系御船層群から産出したテリジノサウルス類の脳函化石. 日本古生物学会 2003 年年会予稿集, 38.
- 池上直樹 (2005) 熊本県上部白亜系御船層群のオルニトミモサウルス類化石. 日本古生物学会 2005 年年会予稿集, 132.
- 池上直樹 (2010) 御船層群から産出した白亜紀後期獣脚類の新標本. 日本古生物学会 2010 年年会予稿集, 33.
- 池上直樹・大谷 順 (2006) 産業用 X 線 CT スキャナーを用いた御船層群上部層産テリジノサウルス類脳函化石の内部構造の観察. 日本古生物学会第 155 回例会予稿集, 88.
- 池上直樹・田村 実 (1997) 御船層群上部層から産出したイグアノドン類について. 日本古生物学会 1997 年年会予稿集, 54.
- Ikegami, N. and Tomida, Y. (2003) Early Late Cretaceous vertebrate fauna of the Mifune Group in Kumamoto Prefecture, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **23** (3), 64A–65A.
- Ikegami, N. and Tomida, Y. (2005) A therizinosaur dinosaur from the Upper Cretaceous Mifune Group in Kyushu, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **25** (3), 73A.
- Imai, T. and Azuma, Y. (2014) Oldest known avian eggshell, *Plagioolithus fukuiensis*, from the Lower Cretaceous (upper Barremian) Kitadani Formation, Fukui, Japan. *Historical Biology*, DOI: 10.1080/08912963.2014.934232.
- 今井拓哉・東 洋一 (2015) 手取層群北谷層 (福井県勝山市) から産出した, *Spheroolithus* など複数種の卵殻化石に関する報告. 日本古生物学会第 164 回例会講演予稿集, 38.
- 今井拓哉・東 洋一・柴田正輝・宮田和周 (2016) 手取層群北谷層 (福井県勝山市) から産出した, 日本初の白亜紀前期鳥類全身骨格化石. 日本古生物学会 2016 年年会・総会予稿集, 29.
- 伊左治鎮司 (2004) 荘川村の手取層群から発見された卵殻化石. 荘川村教育委員会 (編), 白亜紀の荘川村 その研究と復元 Part 3. 荘川村教育委員会, 岐阜, pp. 44–45.
- 伊左治鎮司・松下 愛 (2005) 電子顕微鏡を用いた卵殻化石の観察. 白山市教育委員会 (編), 桑島化石壁の動物化石調査報告書. 白山市教育委員会, 石川, pp. 32–35.
- 掛川陽子・早川浩司 (2000) 北海道三笠産白亜紀後期鳥類化石の分類学的研究. 日本古生物学会 2000 年年会予稿集, 83.
- 掛川陽子・仲谷英夫・宮内敏哉 (1998) 北海道稚内産白亜紀後期鳥類化石の分類学的研究. 日本古生物学会第 147 回例会予稿集, 39.
- 菊池直樹・廣瀬浩司 (2005) 姫野浦層群上部亜層群からの恐竜足跡化石の産出. 日本古生物学会第 154 回例会講演予稿集, 80.
- 菊池直樹・廣瀬浩司・東 洋一・近藤康夫・田代正之 (1997) 御所浦層群から恐竜化石の発見. 嶋村 清 (編), 御所浦の地質. 御所浦町全島博物館構想推進協議会, 熊本, pp. 116–118.

- 菊池直樹・廣瀬浩司・鹿納晴尚・近藤康生・大塚雅勇・田代正之 (2000) 御所浦層群の脊椎動物化石分布調査報告 Part I. 御所浦白亜紀資料館報, **1**, 23–27.
- 菊池直樹・廣瀬浩司・鹿納晴尚・近藤康生・大塚雅勇・田代正之 (2001) 御所浦層群の脊椎動物化石分布調査報告 Part II. 御所浦白亜紀資料館報, **2**, 13–17.
- 菊池直樹・廣瀬浩司・田代正之 (2004) 御所浦町における御所浦層群の脊椎動物化石調査について. 日本古生物学会第 153 回例会講演予稿集, 16.
- Kobayashi, Y. and Azuma, Y. (2003) A new iguanodontian (Dinosauria: Ornithopoda) from the Lower Cretaceous Kitadani Formation of Fukui Prefecture, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **23**, 166–175.
- Kobayashi, Y., Manabe, M., Ikegami, N., Tomida, Y. and Hayakawa, H. (2006) Dinosaurs from Japan. In Lu, J.C., Kobayashi, Y., Huang, D. and Lee, Y.-N. (eds.), *Papers from the 2005 Heyuan International Dinosaur Symposium*. Geological Publishing House, Beijing, pp. 87–102.
- 小林快次・西村智弘・櫻井和彦・千葉謙太郎・田中康平・佐藤たまき (2014) 北海道むかわ町穂別の上部白亜系函淵層から発見されたハドロサウルス科恐竜化石発見の報告. 日本古生物学会第 163 回例会講演予稿集, 17.
- 近藤謙介・小松俊文・真鍋 真・對比地孝亘・大橋智之・渡辺正幸・池上直樹・廣瀬浩司・三宅優佳 (2009) 鹿児島県甕島に分布する上部白亜系姫野浦層群から産出した脊椎動物化石とその堆積環境. 日本古生物学会 2009 年年会予稿集, 73.
- 近藤直門・山口一男・東 洋一 (1990) 石川県白峰村の小型恐竜足印化石. 日本地質学会第 97 年学術大会講演要旨, 147.
- 高津翔平・滝本秀夫・上松佐知子・指田勝男 (2016) 福島県南相馬市に分布する相馬中村層群から産する恐竜足跡化石. 日本古生物学会第 165 回例会予稿集, 24.
- Kubota, K., Takakuwa, Y. and Hasegawa, Y. (2017) Second discovery of a spinosaurid tooth from the Sebayashi Formation (Lower Cretaceous), Kanna Town, Gunma Prefecture, Japan. *Bulletin of the Gunma Museum of Natural History*, **21**, 1–6.
- 國光正宏・鹿野勘次・杉山政広・長谷川善和 (1990) 岐阜県白川村手取層群から発見された恐竜の足跡化石. 日本古生物学会 1990 年年会講演予稿集, 101.
- 柊原礼士・柴田健一郎・小荒井千人・松川正樹 (2003) 日本の恐竜足跡の再検討とアジアの恐竜足跡との比較. 日本古生物学会第 152 回例会予稿集, 50.
- 黒須弘美・菊池直樹・廣瀬浩司 (2014a) 熊本県天草市御所浦町の下部白亜系鳥帽子層より産出した鳥脚類の歯化石について. 日本古生物学会第 163 回例会講演予稿集, 37.
- 黒須弘美・菊池直樹・廣瀬浩司 (2014b) 熊本県天草市御所浦町の下部白亜系御所浦層群鳥帽子層より産出した鳥脚類の歯化石. 御所浦白亜紀資料館報, **15**, 5–7.
- 黒須球子・平山 廉・吉田将崇・武川 愛 (2017) 岩手県上部白亜系久慈層群産獣脚類の分類および比較. 日本古生物学会第 166 回例会予稿集, 16.
- Lockley, M.G. and Matsukawa, M. (1998) Lower Cretaceous vertebrate tracksites of east Asia. In Lucas, S.G., Kirkland, J.I. and Estep, J.W. (eds.), *Lower and Middle Cretaceous Terrestrial Ecosystems*, New Mexico Museum of Natural History and Science, **14**, 135–142.
- Lockley, M.G., Yang, S.-Y., Matsukawa, M., Fleming, F. and Lim, S.-K. (1992) The track record of Mesozoic birds: Evidence and implications. *Philosophical Transactions of the Royal Society of London*, **336**, 113–134.
- Manabe, M. (1999) The early evolution of the Tyrannosauridae in Asia. *Journal of Paleontology*, **73**, 1176–1178.
- 真鍋 真 (2005) 桑島化石壁のティラノサウルス類. 白山市教育委員会 (編), 桑島化石壁の動物化石調査報告書. 白山市教育委員会, 石川, pp. 24–26.
- 真鍋 真・バレット＝ポール (2000) 手取層群桑島層の恐竜化石. 松岡廣繁 (編), 石川県白峰村桑島化石壁の古生物—下部白亜系手取層群桑島層の化石群—. 白峰村教育委員会, 石川, pp. 93–98.
- Manabe, M., Hasegawa, Y. and Azuma, Y. (1989) Two new dinosaur footprints from the Early Cretaceous Tetori Group of Japan. In Gillette, D.D. and Lockley, M.G. (eds.), *Dinosaur Tracks and Traces*. Cambridge, pp. 309–312.
- Manabe, M., Barrett, P.M. and Isaji, S. (2000) A refugium for relicts? *Nature*, **404**, 953.
- Manabe, M., Hasegawa, Y. and Takahashi, T. (2003) A hadrosaurid vertebra from the Ashizawa Formation, Futaba Group, Fukushima, Japan. *Bulletin of Gunma Museum of Natural History*, **7**, 7–10.
- 真鍋 真・對比地孝亘・小松俊文・前川 匠・三宅優佳・大倉正敏・城山 勝・平山 廉・藪本美孝 (2014) 鹿児島県薩摩川内市下甕島の姫野浦層群 (白亜紀後期) から産出した恐竜化石について. 日本古生物学会 2014 年年会講演予稿集, 44.
- 松田真由美 (2017) 語源が分かる 恐竜学名辞典. 北隆館, 東京, 540 p.
- Matsukawa, M. and Obata, I. (1985) Dinosaur footprints and other indentation in the Cretaceous Sebayashi Formation, Sebayashi, Japan. *Bulletin of the National Science Museum, Series C (Geology & Paleontology)*, **11**, 9–36.
- Matsukawa, M. and Obata, I. (1994) Dinosaurs and sedimentary environments in the Japanese Cretaceous: a contribution to dinosaur facies in Asia based on molluscan palaeontology and stratigraphy. *Cretaceous Research*, **15**, 101–125.
- 松川正樹・葉室俊和・水上輝夫・藤井昭二 (1996) 富山県東部の下部白亜系手取層群から産出した小型獣脚類の足跡. 日本古生物学会 1996 年年会講演予稿集, 94.
- Matsukawa, M., Hamuro, T., Mizukami, T. and Fujii, S. (1997) First trackway evidence of gregarious dinosaurs from the Lower Cretaceous Tetori Group of eastern Toyama Prefecture, central Japan. *Cretaceous Research*, **18**, 603–619.
- Matsukawa, M., Hamuro, T., Fujii, S. and Koarai,

- K. (2002) Dinosaur tracks from the eastern part of the Tetori Group in Toyama Prefecture, central Japan. *Bulletin of Tokyo Gakuhei University*, **54**, 171–177.
- Matsukawa, M., Shibata, K., Kukihara, R., Koarai, K. and Lockley, M.G. (2005) Review of Japanese dinosaur track localities: Implications for ichnotaxonomy, paleogeography, and stratigraphic correlation. *Ichnos*, **12**, 201–222.
- 松岡廣繁・伊左治鎮司・長谷川善和・山口一男・高田孝大 (2001) 石川県尾口村目附谷上流の手取層群に新しい恐竜足跡化石産地を発見. 群馬県立自然史博物館研究報告, **5**, 39–48.
- 松浦信臣・蜂矢喜一郎・恐竜パーク白峰化石研究会 (1998) 石川県白峰村市ノ瀬東方の手取層群産化石. 日本古生物学会 1998 年年会予稿集, 32.
- 三重県大型化石発掘調査団 (1997) 志摩半島の下部白亜系松尾層群からの恐竜化石. 地質学雑誌, **103**, IX–X.
- 三重県大型化石発掘調査団 (2001) 鳥羽の恐竜化石: 三重県鳥羽市産恐竜化石調査研究報告書. 三重県立博物館, 三重, 78 p.
- 御船町恐竜化石調査委員会 (1998) 熊本県重要化石分布確認調査報告—御船層群の恐竜化石. 御船町教育委員会, 熊本, 99 p.
- Miyake, Y., Aramaki, M., Komatsu, T., Manabe, M., Hirayama, R., Tsuihiji, T., Ohashi, T., Yabumoto, Y. and Ikegami, N. (2009) Vertebrate fossil remains from the Upper Cretaceous Campanian to Maastrichtian Himenoura Group in the Koshikijima Islands, Kagoshima, Kyushu, Japan. In Organizing and Scientific Committee of the IGCP Symposium (ed.), *Abstracts and Post-Symposium of the International Geoscience Programme Project*, **507**, 70–71.
- 宮田和周・池上直樹・東 洋一・柴田正輝・久保 泰・舩谷達夫・山本 厚・樋口一成・高木美穂子 (2011) 上部白亜系三ツ瀬層 (長崎県長崎市) の脊椎動物化石とその層序学的意義. 日本古生物学会 2011 年年会予稿集, 45.
- 宮田和周・柴田正輝・東 洋一・長崎市教育委員会・高地吉一・大藤 茂・小原北士・長田充弘・折橋裕二・下條将徳 (2014) 長崎県上部白亜系三ツ瀬層の新たな脊椎動物化石と新知見. 日本古生物学会 2014 年年会講演予稿集, 18.
- 宮田和周・久保 泰・東 洋一・長崎市教育委員会 (2016) 長崎市上部白亜系三ツ瀬層の獣脚類の歯について. 日本古生物学会第 165 回例会予稿集, 44.
- Molnar, R.E., Obata, I., Tanimoto, M. and Matsukawa, M. (2009) A tooth of *Fukuiraptor* aff. *F. kitadaniensis* from the Lower Cretaceous Sebayashi Formation, Sanchu Cretaceous, Japan. *Bulletin of Tokyo Gakuhei University, Division of Natural Sciences*, **61**, 106–117.
- 両角芳郎・亀井節夫・田代正之・菊池直樹・石田啓祐・東 洋一・橋本寿夫・中尾賢一 (1995) 徳島県勝浦町の下部白亜系立川層から産出した恐竜類化石. 徳島県立博物館研究報告, **5**, 1–9.
- 村上瑞季・平山 廉・疋田吉識 (2006) 北海道中川町の上部白亜系から産出したテリジノサウルス科の恐竜化石 (竜盤目: 獣脚亜目). 日本古生物学会第 155 回例会講演予稿集, 26.
- Murakami, M., Hirayama, R., Hikida, Y. and Hirano, H. (2008) A theropod dinosaur (Saurischia: Maniraptora) from the Upper Cretaceous Yezo Group of Hokkaido, Northern Japan. *Paleontological Research*, **12**, 421–425.
- Nagao, T. (1936) *Nipponosaurus sachalinensis* —A new genus and species of trachodont dinosaur from Japanese Saghalien. *Journal of the Faculty of Science, Hokkaido Imperial University, Series IV*, **3**, 187–220.
- Nagao, T. (1938) On the limb bones of *Nipponosaurus sachalinensis* Nagao, a Japanese hadrosaurian dinosaur. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, **17**, 311–317.
- 日隈四郎 (1963) 高島地区における白亜紀層について. 九州炭鉱技術連盟会誌, **16**, 436–442.
- 小原正顕 (2008) 和歌山県湯浅町の下部白亜系湯浅層から産出した獣脚類化石. 和歌山県立自然博物館館報, **26**, 67–72.
- 大橋智之 (2005) 桑島層から産出した鳥脚類恐竜化石について. 白山市教育委員会 (編), 桑島化石壁の動物化石調査報告書. 白山市教育委員会, 石川, pp. 27–31.
- Ohashi, T. (2011) An ornithischian dinosaur tooth from the Lower Cretaceous Okurodani Formation (Tetori Group), Japan. *Paleontological Research*, **15**, 185–188.
- Ohashi, T. and Barrett, P.M. (2009) A new ornithischian dinosaur from the Lower Cretaceous Kuwajima Formation of Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **29**, 748–757.
- 大橋智之・伊左治鎮司・山口一男・小林美穂 (2003) 石川県白峰村手取層群桑島層から産出した鳥脚類恐竜 (Ornithischia: Ornithopoda) の頭骨化石. 日本古生物学会第 152 回例会予稿集, 52.
- Ohashi, T., Prieto-Márquez, A., Hasegawa, Y., Koda, Y., Taketani, Y. and Memoto, M. (2015) Hadrosauroid remains from the Coniacian (Late Cretaceous) Futaba Group, northeastern Japan. *Bulletin of the Kitakyushu Museum of Natural History and Human History, Series A (Natural History)*, **13**, 1–6.
- 岡崎美彦 (1990) 関門層群から恐竜化石の発見. 日本古生物学会第 139 回例会予稿集, 37.
- 岡崎美彦 (1992) 新たに発見された関門層群の恐竜化石産地. 日本古生物学会 1992 年年会予稿集, 56.
- Okazaki, Y. (1992) A new genus and species of carnivorous dinosaurs from the Lower Cretaceous Kwanmon Group, northern Kyushu. *Bulletin of Kitakyushu Museum of Natural History*, **11**, 87–90.
- 岡崎美彦 (1994a) 山口県下関市吉母海岸の恐竜足跡化石. 日本古生物学会第 143 回例会予稿集, 48.
- 岡崎美彦 (1994b) 長崎県高島炭鉱の骨化石について. 日本古生物学会第 143 回例会予稿集, 49.
- 岡崎美彦 (1997) 北九州市内から新たに産した恐竜化石 (概報). 日本古生物学会 1997 年年会予稿集, 33.
- 大野市 (2013) 大野市和泉地区化石保全活用計画. 大野市, 福井, 39 p.
[<https://www.city.ono.fukui.jp/shisei/seisaku-keikaku/sonota/kaseki-keikaku.files/keikaku.pdf>]
- Ortega, F., Escaso, F. and Sanz, J. (2010) A bizarre, humped Carcharodontosauria (Theropoda) from the Lower Cretaceous of Spain. *Nature*, **467**, 203–206.
- 小谷村恐竜化石学術調査団 (2000) 恐竜足跡化石調査報告書. 小

- 谷村教育委員会，長野，42 p.
- Saegusa, H. and Ikeda, T. (2014) A new titanosauriform sauropod (Dinosauria: Saurischia) from the Lower Cretaceous of Hyogo, Japan. *Zootaxa*, **3848**, 1–66.
- Saegusa, H. and Tomida, Y. (2011) Titanosauriform teeth from the Cretaceous of Japan. *Anais de Academia Brasileira de Ciencias*, **83**, 247–265.
- 三枝春生・田中里志・松原尚志・加藤茂弘・小林文夫・先山 徹・佐藤裕司・半田久美子・古谷 裕・三上禎次・渡部真人 (2007) 兵庫県丹波市より産出した保存良好なティタノサウルス類の骨格化石について. 日本古生物学会 2007 年年会予稿集, 14.
- Saegusa, H., Ikeda, T., Kusuhashi, N., Tanaka, S. and Matsubara, T. (2008) A titanosauriform sauropod (Dinosauria: Saurischia) and microvertebrates from the Lower Cretaceous of Hyogo Prefecture, SW Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **28** (3), 135A.
- 三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・佐藤裕司・小林文夫・田中里志・加藤茂弘・先山 徹・古谷 裕・三上禎次 (2008a) 兵庫県丹波市の篠山層群より産出したティタノサウルス類の追加標本について. 日本古生物学会 2008 年年会予稿集, 21.
- 三枝春生・田中里志・池田忠広・松原尚志・古谷 裕・半田久美子 (2008b) 下部白亜系篠山層群からの竜脚類およびその他脊椎動物化石の産出. 化石研究会会誌, **41**, 2–12.
- 三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・加藤茂弘・田中里志 (2009) 兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群より産出した恐竜類の歯について. 日本古生物学会 2009 年年会講演予稿集, 99.
- 三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2010a) 兵庫県丹波市の篠山層群より産出した竜脚類の種・属レベルの分類について. 日本古生物学会 2010 年年会予稿集, 6.
- 三枝春生・田中里志・池田忠広 (2010b) 兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群産の恐竜類の歯に関する予察的観察および丹波竜脚類の含気骨化に関する追記. 化石研究会会誌, **42**, 52–65.
- 三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2012) 篠山層群産恐竜化石の追加標本について. 日本古生物学会 2012 年年会講演予稿集, 14.
- 三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2013) 篠山層群産竜脚類の脳函の得意な 2 形質. 日本古生物学会 2013 年年会予稿集, 27.
- 三枝春生・池田忠広・半田久美子 (2014) 兵庫県の下部白亜系篠山層群産竜脚類の尾椎に見られる独特の形質について. 日本古生物学会第 163 回例会予稿集, 17.
- Saegusa, H., Tanaka, K., Ikeda, T. and Zelenitsky, D.K. (2016) Dinosaur eggs and associated vertebrate remains from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, Japan. 日本古生物学会 2016 年年会・総会予稿集, 4.
- 坂 幸恭 (2001) 志摩半島の秩父帯 鳥羽の恐竜化石. 三重県大型化石発掘調査団 (編), 三重県鳥羽市産恐竜化石調査研究報告書. 三重県大型化石発掘調査団, 三重, pp. 33–47.
- 酒井佑輔・真鍋 真・伊左治鎮司・平山 廉・松本涼子・藪本美孝・松岡 篤 (2016) 福井県大野市九頭竜地域の手取層群伊月層より産出する前期白亜紀生物群. 日本古生物学会 2016 年年会・総会予稿集, 28.
- 櫻井和彦・西村智弘・小林快次 (2014) 穂別産恐竜化石 調査記録 (1) 発見～第一次発掘. むかわ町立穂別博物館研究報告, **29**, 1–28.
- 篠山層群恐竜化石等発掘調査検証委員会 (2013) 篠山層群恐竜化石等発掘調査 評価と提言報告書. 篠山層群恐竜化石等発掘調査検証委員会, 兵庫, 56 p.
- 笹沢教一 (2009) ニッポンの恐竜. 集英社, 東京, 222 p.
- 佐藤和久・高栗祐司・長谷川善和 (2008) 群馬県神流町の瀬林層から産出した竜脚類化石. 日本古生物学会第 157 回例会講演予稿集, 40.
- Shibata, M. (2009) Small-sized iguanodontian dentary from the Early Cretaceous Kitadani Formation in Fukui Prefecture, central Japan. 日本古生物学会 2009 年年会予稿集, 72.
- 柴田正輝 (2013) 福井県の下部白亜系北谷層から発見された新しい幼体のイグアノドン類化石. 日本古生物学会 2013 年年会予稿集, 26.
- Shibata, M. and Azuma, Y. (2011) Iguanodontian dentaries from the Lower Cretaceous Kitadani Formation, Fukui, Central Japan. *International Hadrosaur Symposium, Abstract Volume. Royal Tyrell Museum of Palaeontology*, Drumheller, 131 p.
- 柴田正輝・東 洋一 (2015) 下部白亜系北谷層から発見されたイグアノドン類の体骨格化石. 日本古生物学会 2015 年年会予稿集, 42.
- Shibata, M. and Azuma, Y. (2015) New basal hadrosauroid (Dinosauria: Ornithopoda) from the Lower Cretaceous Kitadani Formation, Fukui, central Japan. *Zootaxa*, **3914**, 421–440.
- 柴田正輝・東 洋一 (2016) 奇妙な鳥盤類恐竜の腸骨について. 日本古生物学会 2016 年年会・総会予稿集, 27.
- 柴田正輝・宮田和周・池上直樹・久保 泰・東 洋一・長崎市教育委員会 (2014) 長崎県長崎市の上部白亜系三ツ瀬層から発見されたハドロサウルス上科鳥脚類の化石について. 日本古生物学会 2014 年年会講演予稿集, 18.
- 柴田正輝・尤 海魯・東 洋一 (2017) 日本の恐竜研究はどこまでできたのか? : 東・東南アジアの前期白亜紀恐竜フォーナの比較. 化石, **101**, 23–41.
- 鹿野勘次・國光正宏・杉山政広 (2001) 岐阜県白川村の下部白亜系手取層群から産出した恐竜の足跡化石群. 地球科学, **55**, 329–338.
- Shimada, M., Noda, Y., Hayashi, S., Azuma, Y., Yabe, A. and Terada, K. (2010) Late Jurassic to Early Cretaceous dinosaur and bird footprints from the Tetori Group in Fukui City, Fukui Prefecture, Central Japan. *Memoir of the Fukui Prefectural Dinosaur Museum*, **9**, 47–54.
- エバンズ＝スーザン・真鍋 真・小田 隆 (1998) 白亜紀の荘川村 その研究と復元 Part 2. 荘川村, 岐阜, 27 p.
- 鈴木大輔・箕浦名知男 (2003) ハドロサウルス科の系統についての再検討. 日本古生物学会 2003 年年会予稿集, 36.
- Suzuki, D., Weishampel, D.B. and Minoura, N. (2001) *Nipponosaurus sachalinensis* Nagao, 1936 (Dinosauria: Hadrosauridae): anatomy and systematic position. 日本古生物学会第 150 回例会予稿集, 33.

- Suzuki, D., Weishampel, D.B. and Minoura, N. (2004) *Nipponosaurus sachalinensis* (Dinosauria; Ornithopoda): anatomy and systematic position within Hadrosauridae. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **24**, 145–164.
- Suzuki, D., Saegusa, H. and Furutani, H. (2005) Newly found hadrosaur fossil co-producing broadleaf fossils from Sumoto, west central Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **25** (3), 120A.
- 鈴木大輔・三枝春生・岸本眞五・古谷 裕 (2005) 兵庫県洲本市より産出したハドロサウルス化石. 日本古生物学会 2005 年年会予稿集, 155.
- 高橋紀信・平 宗雄 (1996) 福島県鹿島町柵窪層産恐竜足跡化石. いわき自然史研究, **1996**, 1–4.
- 高橋紀信・平 宗雄 (1997) 福島県鹿島町柵窪層産恐竜足跡化石 (第 2 報). いわき自然史研究, **1997**, 1–4.
- 宝島社 (2017) 世界に誇る! 恐竜王国日本. 宝島社, 東京, 112 p.
- 高崎竜司・千葉謙太郎・小林快次・Currie, P.J.・Fiorillo, A.R. (2017) *Nipponosaurus sachalinensis* の成長段階の骨組織学的評価および系統位置の再検討. 日本古生物学会 2017 年年会・総会予稿集, 18.
- Takasaki, R., Chiba, K., Kobayashi, Y., Currie, P.J. and Fiorillo, A.R. (2017) Reanalysis of the phylogenetic status of *Nipponosaurus sachalinensis* (Ornithopoda: Dinosauria) from the Late Cretaceous of Southern Sakhalin. *Historical Biology*, DOI: 10.1080/08912963.2017.1317766.
- 田中公教・小林快次・加納 学・栗原憲一 (2013) 北海道三笠市の上部白亜系鹿島層より産出したヘスペロリス目とその意義. 日本古生物学会第 162 回例会予稿集, 47.
- 田中公教・小林快次・栗原憲一・加納 学・アンソニー＝フェオリロ (2015) 北海道三笠市の上部白亜系鹿島層より産出したヘスペロリス目の系統解析. 日本古生物学会第 164 回例会予稿集, 21.
- Tanaka, T., Kobayashi, Y., Kurihara, K., Fiorillo, A.R. and Kano, M. (2017) The oldest Asian hesperornithiform from the Upper Cretaceous of Japan, and the phylogenetic reassessment of Hesperornithiformes. *Journal of Systematic Palaeontology*, DOI: 10.1080/14772019.2017.1341960.
- Tanaka, K., Zelenitsky, D.K., Ikeda, T., DeBuhr, C.L. and Therrien, F. (2016) Dinosaur eggshell assemblage from Japan reveals unknown diversity of small theropods. *Cretaceous Research*, **57**, 350–363.
- Tanimoto, M. and Mizutani, T. (1999a) A sauropod tooth from the Lower Cretaceous Matsuo Group of Arashimacho, Toba City, Mie Prefecture, southwest Japan. *Chigakukenkyu*, **47**, 143–150.
- Tanimoto, M. and Mizutani, T. (1999b) The Toba sauropod is the oldest member of Nemegtosauridae (the second report on a tooth of the Toba sauropod). *Chigakukenkyu*, **47**, 233–236.
- 谷本正浩・宇都宮聡 (2010) 鹿児島県の獅子島で見つかった恐竜化石. 地学研究, **58**, 225–228.
- 谷本正浩・金子 篤・高田雅彦・藤本艶彦 (1997) 三重県鳥羽市の下部白亜系松尾層群で見つかった竜脚類化石とその分類的意義. 日本古生物学会 1997 年年会予稿集, 34.
- 谷本正浩・渡辺幸雄・藤本艶彦 (2003) 群馬県中里村の石堂層 (下部白亜系) で産出した獣脚類の歯の化石. 日本古生物学会 2003 年年会予稿集, 124.
- 田上 響・岡崎美彦 (2014) 下部白亜系関門層群より産出した新角竜類歯化石. 日本古生物学会 2014 年年会予稿集, 44.
- Tanoue, K. and Okazaki, Y. (2014) The first basal neoceratopsian dinosaur from the Lower Cretaceous Kanmon Group in Kyushu, Southwestern Japan. *Paleontological Research*, **18**, 77–81.
- 田上 響・立昌潤一郎・長屋 亨 (2017) 福岡県の下部白亜系関門層群より産出した恐竜類の多様性. 日本古生物学会 2017 年年会・総会講演予稿集, 48.
- 徳島県立博物館 (2016) 徳島県勝浦町から発見された恐竜化石について—国内最古級の竜脚類の発見—. 7 p. [http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp/discovery_dinosaur_20160809.pdf]
- Tomida, Y. and Azuma, Y. (1992) The earliest known bird footprints from the lowermost Cretaceous, Tetori Group, Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **12** (3), 56A.
- Tomida, Y. and Tsumura, Y. (2006) A partial skeleton of titanosaurian sauropod from the Early Cretaceous of Toba City, central Japan. *Journal of Paleontological Society of Korea*, **22**, 217–238.
- 富田幸光・桂嘉志浩・東 洋一・亀井節夫 (2001) 鳥羽市産恐竜化石の記載と分類. 鳥羽の恐竜化石—三重県鳥羽市産恐竜化石調査研究報告書. 三重県立博物館, 三重, pp. 13–32.
- Tomida, Y., Katsura, Y. and Tsumura, Y. (2001a) A new titanosaurid sauropod from the Early Cretaceous of Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, **21** (3), 108A.
- Tomida, Y., Katsura, Y., Azuma, Y. and Kamei, T. (2001b) Description and systematics of the sauropod dinosaur from Toba City, Japan. In Dinosaur Research Group of Mie Prefecture (ed.), *A Sauropod Dinosaur from Toba: Geology and Paleontology of the Matsuo Group (Early Cretaceous)*, Toba City, Mie, Japan. pp.13–31.
- 富山県恐竜足跡化石調査委員会 (1997) 富山県恐竜足跡化石調査報告書—富山県東部の山麓で発見された恐竜足跡化石の調査記録—. 富山県恐竜足跡化石調査委員会, 富山, 28 p.
- 富山県恐竜足跡化石協議会 (2000) 富山県恐竜足跡化石調査報告書 (増補版)—富山県東部の山麓で発見された恐竜足跡化石の調査記録—. 富山県恐竜足跡化石協議会, 富山, 30 p.
- 對比地孝亘・小松俊文 (2014) 鹿児島県下甕島上部白亜系産出の恐竜化石. 日本地質学会第 121 年学術大会 セッション ID: S1-O-1.
- Tsuihiji, T., Komatsu, T., Manabe, M., Miyake, Y., Aramaki, M. and Sekiguchi, H. (2013) Theropod tooth from the Upper Cretaceous Himenoura Group in the Koshikijima Islands, southwestern Japan. *Paleontological Research*, **17**, 39–46.
- 築地祐太・東 洋一・白石史人 (2016a) 福井県勝山市における

第4次恐竜発掘調査で産出した足跡化石群。日本古生物学会第165回例会予稿集, 45.

築地祐太・東 洋一・白石史人 (2016b) 福井県勝山市に分布する手取層群北谷層より産出したイグアノドン類足跡化石。日本古生物学会 2016 年年会・総会予稿集, 27.

梅津慶太・平山 廉・園田哲平・高嶋礼詩 (2013) 岩手県に分布する白亜系宮古層群及び久慈層群の浅海～非海成堆積物と後期白亜紀陸生脊椎動物群。地質学雑誌, **119** (補遺), 82–95.

宇都宮聡・川崎悟司 (2015) 日本の白亜紀・恐竜図鑑。築地書館, 東京, 160 p.

付 記

天草市立御所浦白亜紀資料館 (2003) .

[<http://gcmuseum.ec-net.jp/>]

福井県立恐竜博物館 (2007) 恐竜皮膚痕化石の発見について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/200704dinoskin/>]

福井県立恐竜博物館 (2014) 長崎初の鎧竜化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/201407ankylo/>]

福井県立恐竜博物館 (2015a) 福井県勝山市で発見された, 我国初の中生代の鳥類全身骨格化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/2015fukuibird/>]

福井県立恐竜博物館 (2015b) 国内初のティラノサウルス科大型種の歯の化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/201507Nagasaki/>]

福井県立恐竜博物館 (2016) 長崎市の新たな恐竜などの化石公開について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/201608Nagasaki/>]

福井県立恐竜博物館 (2017a) 山口県下関市産の国内初の種類の恐竜卵化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/2017shimonosekiegg/>]

福井県立恐竜博物館 (2017b) 熊本県天草市の新たな大型肉食恐竜化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/2017amakusadino/>]

福井県立恐竜博物館 (2017c) 長崎市の鳥脚類恐竜 (ハドロサウルス上科) の歯の化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/2017Nagasakiidino/>]

福井県立恐竜博物館 (2017d) 長崎県西海市の恐竜化石について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/2017Saikaidino/>]

福井県立恐竜博物館 (2017e) 日本最古のヨロイ竜類の歯化石の発見について.

[<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp/research/201711ankylo/>]

富山県教育委員会 (2004) 平成 16 年度発掘調査の中間報告.

[http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3009/kj00001309-008-01.html]

表 1 日本産の中生代恐竜化石目録

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
北海道	サハリン島	蝦夷層群	白亜紀後期	鳥盤類	イグアナノドン類	ハドゥロサウルリダエ	頭骨の一部、頸椎、胸椎、仙椎、尾椎、肩甲骨、前肢、腸骨、坐骨、後肢	北海道大学総合博物館	Nagao (1936, 1938); Suzuki et al. (2001, 2004); 鈴木・箕浦 (2003); 高崎ほか (2017); Takasaki et al. (2017)
				鳥盤類	イグアナノドン類	ハドゥロサウルリダエ	骨盤、大腿骨	小平町文化交流センター	Hayakawa et al. (2005)
	小平町	蝦夷層群	白亜紀後期	鳥盤類	マニラプトル類	マニラプトル類	右前肢の一部	中川町自然誌博物館	村上ほか (2006); Murakami et al. (2008)
	三笠市	鹿島層	白亜紀後期	鳥盤類	アウディアラ類	ヘスベロルニス形類	頸椎、胸椎、大腿骨、肋骨	三笠市立博物館	掛川・早川 (2000); 田中ほか (2013, 2015); Tanaka et al. (2017)
	むかわ町	函淵層	白亜紀後期	鳥盤類	イグアナノドン類	ハドゥロサウルリダエ	全身骨格	むかわ町穂別博物館	小林ほか (2014); 櫻井ほか (2014); 穂別博物館・北海道大学 (2013, 2014, 2015, 2017)
岩手県	夕張市	蝦夷層群	白亜紀後期	鳥盤類	アンキロサウルス類	ノドサウルリダエ	頭骨、頸椎	三笠市立博物館	Hayakawa and Carpenter (1996); Carpenter et al. (2005); Hayakawa et al. (2005)
	雫内市	尾瀬内層	白亜紀後期	鳥盤類	アウディアラ類	アウディアラ類	尺骨、肩甲骨、肋骨、趾骨など	国立科学博物館	掛川ほか (1998)
	岩泉町	宮古層群	白亜紀前期	鳥盤類	アウディアラ類	アウディアラ類	上腕骨の一部	国立科学博物館	Hasegawa et al. (1991); Azuma and Tomida (1998); Barrett et al. (2002); Kobayashi et al. (2006)
福島県	久慈市	久慈層群	白亜紀後期	鳥盤類	コエルロサウルス類	コエルロサウルス類	左後肢の趾骨	久慈琥珀博物館	宝島社 (2017)
				鳥盤類	ティタノサウルス形類	ティタノサウルス類	歯	久慈琥珀博物館	黒須ほか (2017); 宝島社 (2017)
	いわき市	双葉層群	白亜紀後期	鳥盤類	ティタノサウルス形類	ティタノサウルス類	歯	久慈琥珀博物館	梅津ほか (2013); 宝島社 (2017)
				鳥盤類	ティタノサウルス形類	ティタノサウルス類	左坐骨	久慈琥珀博物館	平山ほか (2010)
	広野町	双葉層群	白亜紀後期	鳥盤類	イグアナノドン類	ハドゥロサウルリダエ	胸椎	いわき市教育委員会	Manabe et al. (2003)
福島県	久慈市	久慈層群	白亜紀後期	鳥盤類	コエルロサウルス類	コエルロサウルス類	歯	久慈琥珀博物館	宝島社 (2017)
				鳥盤類	ティタノサウルス形類	ティタノサウルス類	歯	久慈琥珀博物館	黒須ほか (2017); 宝島社 (2017)
	いわき市	双葉層群	白亜紀後期	鳥盤類	ティタノサウルス形類	ティタノサウルス類	歯	久慈琥珀博物館	梅津ほか (2013); 宝島社 (2017)
				鳥盤類	ティタノサウルス形類	ティタノサウルス類	左坐骨	久慈琥珀博物館	平山ほか (2010)
	広野町	双葉層群	白亜紀後期	鳥盤類	イグアナノドン類	ハドゥロサウルリダエ	胸椎	いわき市教育委員会	Manabe et al. (2003)

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
福島県	広野町	双葉層群 足沢層	白亜紀後期	鳥盤類	イグアノドン類	ハドゥロサウルイダエ	歯	個人蔵	福島県立博物館 (2012)
		双葉層群 笠松層	白亜紀後期	竜盤類		竜脚類	歯	個人蔵	福島県立博物館 (2012)
	南相馬市 (鹿島町)	相馬中村層群 板窪層	ジュラ紀後期	竜盤類		獣脚類	足跡	鹿島歴史民俗資料館 個人蔵	高橋・平 (1996); 終原ほか (2003); Matsukawa et al. (2005); 福島県立 博物館 (2012); 高津ほか (2016)
				鳥盤類		鳥盤類	足跡	個人蔵	高橋・平 (1997); 福島県立博物館 (2012); 高津ほか (2016)
	神流町 (中里村)	山中層群 瀬林層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	獣脚類 “サンチュリウ” スピノサウルイダエ	胴椎	群馬県立自然史博物館	長谷川ほか (1984); Hasegawa et al. (1999); Kobayashi et al. (2006)
長野県	小谷村	来馬層群 Kriii層	ジュラ紀前期	竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	群馬県立自然史博物館	Hasegawa et al. (2003); Kubota et al. (2017)
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	神流町恐竜センター	谷本ほか (2003); Molnar et al. (2009)
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	神流町恐竜センター	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	神流町恐竜センター	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	神流町恐竜センター	
富山県	富山市 (大山町)	神通層群 跡津川層	白亜紀前期	竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	個人所有地内	佐藤ほか (2008); Saegusa and Tomida (2011)
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	個人所有地内	新井ほか (1958); Matsukawa and Obata (1985, 1994)
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	個人所有地内	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	個人所有地内	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	個人所有地内	
富山県	富山市 (大山町)	神通層群 跡津川層	白亜紀前期	竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	富山 (1995); 小谷村恐竜化石学術調 査団 (2000); 終原ほか (2003); Matsukawa et al. (2005)
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	小谷村郷土館	
富山県	富山市 (大山町)	神通層群 跡津川層	白亜紀前期	竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	
				竜盤類	メガラサウロイデア	スピノサウルイダエ	歯	富山県恐竜足跡化石協議会 (2000); 藤田 (2002)	

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
富山県	富山市 (大山町) 富山市 (細入村)	神通層群 跡津川層 神通層群	白亜紀前期	鳥盤類	アンキウロサウルス類	アンキウロサウルス類	足跡	富山市有地	藤田 (2002); Fujita et al. (2003)
				竜盤類	トヤマサウリプス・マスイアエ	トヤマサウリプス・マスイアエ	足跡	?	Matsukawa et al. (2002)
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡	?	Matsukawa et al. (2002)
				鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	足跡	?	Matsukawa et al. (2002)
石川県	白山市 (白峰村)	手取層群 桑島層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	テュランノサウロイデア	歯	白山市教育委員会	千葉県立中央博物館 (2002); 真鍋 (2005); Kobayashi et al. (2008)
				竜盤類	獣脚類	オウイラプトロサウルス類もしくはテリジノサウロイデア	前肢の末節骨	白山市教育委員会	Manabe et al. (2000); 真鍋・バレット (2000); 千葉県立中央博物館 (2002)
				竜盤類	獣脚類	デインニコサウルス類	歯	白山市教育委員会	真鍋・バレット (2000); 千葉県立中央博物館 (2002)
				竜盤類	獣脚類	ドゥロマエオサウリダエ	歯	白山市教育委員会	東 (1989, 1990); 東・長谷川 (1989); 真鍋・バレット (2000); 千葉県立中央博物館 (2002)
				竜盤類	竜脚類	ティタノサウルス形類	歯	白山市教育委員会	東 (1990); Barrett et al. (2002); Saegusa and Tomida (2011)
				鳥盤類	ケラトプス類	アルバロフォサウルス・ヤマグチオールム	頭骨の一部	白山市教育委員会	Barrett and Manabe (2000); 真鍋・バレット (2000); 大橋ほか (2003); 大橋 (2005); Ohashi and Barrett (2009); Han et al. (2012)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	歯	白山市教育委員会	Barrett and Manabe (2000); 真鍋・バレット (2000); 千葉県立中央博物館 (2002); Barrett and Ohashi (2016)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	上顎骨	白山市教育委員会	Barrett and Ohashi (2016)
				竜盤類	獣脚類	イグアノドン類	足跡	白山市教育委員会	東 (1990, 1991); Azuma and Takeyama (1991); Matsukawa and Obata (1994)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	足跡	福井県立恐竜博物館 白山市教育委員会	Manabe et al. (1989); 東 (1990, 1991); 東ほか (1991); Azuma and Takeyama (1991); Matsukawa and Obata (1994); Lockley and Matsukawa (1998)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	足跡	福井県立恐竜博物館 白山市教育委員会	Manabe et al. (1989); 東 (1990, 1991); 東ほか (1991); Azuma and Takeyama (1991); Matsukawa and Obata (1994); Lockley and Matsukawa (1998)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	足跡	福井県立恐竜博物館 白山市教育委員会	Manabe et al. (1989); 東 (1990, 1991); 東ほか (1991); Azuma and Takeyama (1991); Matsukawa and Obata (1994); Lockley and Matsukawa (1998)

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料	
石川県	白山市 (白峰村)	手取層群 赤岩層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	カリリチニウムの一種	足跡	東京学芸大学 白山市教育委員会 ? ? ? 東京学芸大学 ?	Matsukawa et al. (2005) 千葉県立中央博物館 (2002); 伊左治・松下 (2005) 宇都宮・川崎 (2015) 近藤ほか (1990) ; 東 (1991); Matsukawa and Obata (1994) 松浦ほか (1998) ; 終原ほか (2003) Matsukawa et al. (2005) 松岡ほか (2001); 終原ほか (2003); Matsukawa et al. (2005)	
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	卵殻			
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	歯			
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡			
	白山市 (尾口村)	手取層群 桑島層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡			
			竜盤類	獣脚類	アジアノボダス・ブルビニカルクス	足跡				
			竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡				
福井県	大野市 (和泉村)	手取層群 伊月層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	テュランノサウリダエ	歯	大野市教育委員会 大野市教育委員会 大野市教育委員会 福井県立恐竜博物館	Manabe (1999) 大野市 (2013); 酒井ほか (2016) 大野市 (2013); 酒井ほか (2016) 東 (1991); Azuma and Takeyama (1991); 東ほか (1992); Matsukawa and Obata (1994); Lockley and Matsukawa (1998)	
				竜盤類	獣脚類	カルノサウルス類	歯			
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	歯			
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡			
	勝山市	手取層群 赤岩層 手取層群 北谷層	白亜紀前期 白亜紀前期 白亜紀前期 白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	アウティアラ類	足跡	福井県立恐竜博物館 福井県立恐竜博物館 大野市教育委員会 福井県立恐竜博物館 大野市教育委員会 福井県立恐竜博物館	東ほか (1988); 東 (1991); Lockley et al. (1992); Tomida and Azuma (1992); Lockley and Matsukawa (1998); Azuma et al. (2002) 東 (1991); 東ほか (1991); Azuma and Takeyama (1991); Matsukawa and Obata (1994); Lockley and Matsukawa (1998); 終原ほか (2003); Matsukawa et al. (2005) 東 (1991); 東ほか (1992) Azuma and Tomida (1995) Azuma and Currie (2000); Currie and Azuma (2006); Ortega et al. (2010)	
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡			
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡			
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡			
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡			
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡			

都道府県	市町村	層準	時代	分類	学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料	
福井県	勝山市	手取層群 北谷層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	マニラプトル類	フクイウェーナー・トル・ バロドクス	福井県立恐竜博物館	東・柴田 (2013); Azuma et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	オルニトミモサウルス類	オルニトミモサウルス類	福井県立恐竜博物館	東ほか (2013)
				竜盤類	獣脚類	デイノニコサウルス類	ドゥロマエオサウリダエ	福井県立恐竜博物館	Currie and Azuma (2006)
				竜盤類	獣脚類	アウディアラ類	アウディアラ類	福井県立恐竜博物館	福井県立恐竜博物館 (2015a); 今井ほか (2016)
				竜盤類	竜脚類	ティタノサウルス形類	フクイティタン・ ニッポネンシス	福井県立恐竜博物館	東 (1990); Azuma and Shibata (2010); Saegusa and Tomida (2011)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナドン類	フクイサウルス・ テトリエンシス	福井県立恐竜博物館	東 (1990); Kobayashi and Azuma (2003)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナドン類	コンサウルス・カツヤマ	福井県立恐竜博物館	Shibata and Azuma (2011, 2015); 柴田・東 (2015)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナドン類	イグアナドン類	福井県立恐竜博物館	Shibata (2009)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナドン類	イグアナドン類	福井県立恐竜博物館	柴田 (2013)
				鳥盤類	アンキロサウルス類	ノドサウリダエ	ノドサウリダエ	福井県立恐竜博物館	福井県立恐竜博物館 (2017e)
				鳥盤類	獣脚類	アウディアラ類	鳥盤類	福井県立恐竜博物館	柴田・東 (2016)
				竜盤類	獣脚類	アウディアラ類	獣脚類	福井県立恐竜博物館	東 (1991); 築地ほか (2016a)
				竜盤類	竜脚類	イグアナドン類	アウディアラ類	福井県立恐竜博物館	Azuma and Tomida (1995)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナドン類	竜脚類	福井県立恐竜博物館	Azuma and Tomida (1995); 築地ほか (2016a)
				鳥盤類	アンキロサウルス類	イグアナドン類	イグアナドン類	福井県立恐竜博物館	Azuma and Tomida (1995); 築地ほか (2016a, b)
				鳥盤類	獣脚類	アウディアラ類	アンキロサウルス類	福井県立恐竜博物館	築地ほか (2016a)
鳥盤類	鳥脚類	?イグアナドン類	鳥盤類	福井県立恐竜博物館	Azuma and Tomida (1995)				
鳥盤類	獣脚類	アウディアラ類	ブラジオーリトゥス・ フクイエンス	福井県立恐竜博物館	Imai and Azuma (2014)				
鳥盤類	鳥脚類	スフェロオーリティダエ	スフェロオーリトゥス	福井県立恐竜博物館	今井・東 (2015)				

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
福井県	勝山市	手取層群 北谷層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	皮膚痕	福井県立恐竜博物館	福井県立恐竜博物館 (2007)
	福井市	ジュラ紀後期 ～白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡	?	Shimada et al. (2010)	
			竜盤類	獣脚類	アウディアラ類	足跡	?	Shimada et al. (2010)	
			竜盤類	? 竜脚類	? 竜脚類	足跡	?	Shimada et al. (2010)	
			鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	足跡	?	Shimada et al. (2010)	
岐阜県	白川村	手取層群 カギ谷層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡	?	Lockley and Matsukawa (1998); 鹿野ほか (2001); Matsukawa et al. (2005)
	高山市 (荏川村)	手取層群 大黒谷層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡	?	國光ほか (1990); Matsukawa and Obata (1994); Azuma and Tomida (1995)
				竜盤類	獣脚類	デイノニコサウルス類	歯	高山市	エバンスほか (1998)
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	歯	高山市	岐阜県恐竜化石学術調査団 (1992, 1995)
				竜盤類	獣脚類	アウディアラ類	足根中足骨	高山市	Davis (1997)
				竜盤類	竜脚類	エナンティオルニス類	歯	高山市	岐阜県恐竜化石学術調査団 (1995)
				鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	歯	高山市	Hasegawa et al. (1990); 岐阜県恐竜化石学術調査団 (1995, 1996)
	飛騨市 (神岡町)	手取層群 猪谷層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	歯	高山市	岐阜県恐竜化石学術調査団 (1992); Hasegawa et al. (1995)
				鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	歯	高山市	Ohashi (2011)
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	卵殻	高山市	岐阜県恐竜化石学術調査団 (1992); 伊左治 (2004)
				恐竜類		恐竜類	足跡	?	岐阜県恐竜化石学術調査団 (1999)
三重県				鳥羽市	松尾層群	白亜紀前期	竜盤類	竜脚類	ティタノサウルス形類 “トバリュウ”
				鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	足跡	三重県立博物館	坂 (2001); Matsukawa et al. (2005)
和歌山県	湯浅町	湯浅層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	? カルノサウルス類	歯	和歌山県立自然博物館	小原 (2008)
兵庫県	丹波市	篠山層群大山下層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	ティランノサウロイデア	歯	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2009, 2010b)

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
兵庫県	丹波市	篠山層群大山下層	白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	テリジノサウロイデア	歯	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2012)
				竜盤類	獣脚類		歯	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2007, 2008b)
				竜盤類	竜脚類	ティタノサウルス形類	歯、脳幹、歯骨、頸椎、胸椎、肋骨、仙肋骨、恥骨、腸骨、尾椎、血道弓	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2007, 2008a, b, 2009, 2010a, b, 2013, 2014); Saegusa et al. (2008); Saegusa and Tomida (2011); 篠山層群恐竜化石等発掘調査検証委員会 (2013); Saegusa and Ikeda (2014)
				鳥盤類	鳥脚類		歯	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2007, 2008b, 2009, 2010b)
	篠山市	篠山層群大山下層	白亜紀前期	鳥盤類	アンキョロサウルス類		歯	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2012)
				竜盤類	獣脚類	ニッポノオトリトウス・ラーモース	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Tanaka et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	エロンガオトリティダエ	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Tanaka et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	プリスマトオトリティダエ	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Tanaka et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	プリスマトオトリティダエ	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Tanaka et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	プリスマトオトリティダエ	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Tanaka et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	スフェロオトリティダエ	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Saegusa et al. (2016)
				鳥盤類	鳥脚類	スフェロオトリトウス	卵殻	兵庫県立人と自然の博物館	Tanaka et al. (2016)
				竜盤類	獣脚類	ティノニコサウルス類	左前肢、左後肢、左下腿、中足骨	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2012)
				鳥盤類	ケラトプス類	ネオケラトプス類	頭骨の一部	兵庫県立人と自然の博物館	三枝ほか (2012)
	洲本市	和泉層群北阿万層	白亜紀後期	鳥盤類	鳥脚類	ハドゥロサウリダエ	右歯骨、右上角骨、頸椎、鳥口骨	兵庫県立人と自然の博物館	鈴木ほか (2005); Suzuki et al. (2005)
				竜盤類	竜脚類	ティタノサウルス形類	歯	徳島県立博物館	徳島県立博物館 (2016)
徳島県	勝浦町	立川層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	歯	徳島県立博物館	両角ほか (1995)
香川県	さぬき市	和泉層群	白亜紀後期	鳥盤類	鳥脚類	ハドゥロサウリダエ	胸椎	大阪市立自然史博物館	林ほか (2017)

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
山口県	下関市	豊西層群	ジュラ紀後期 白亜紀前期	竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡	?	岡崎 (1994a)
		清末層		鳥脚類	鳥脚類	イグアナノドン類	足跡	?	岡崎 (1994a)
		関門層群		竜盤類	獣脚類	獣脚類	卵殻	?	福井県立恐竜博物館 (2017a)
福岡県	北九州市	下関垂層群	白亜紀前期						
		関門層群		竜盤類	獣脚類	獣脚類	歯、四肢骨	北九州市立自然史・歴史博物館	岡崎 (1992, 1997)
		脇野垂層群		竜盤類	獣脚類	デインニコサウルス類	歯	北九州市立自然史・歴史博物館	田上ほか (2017)
				竜盤類	竜脚類	竜脚類	歯	北九州市立自然史・歴史博物館	岡崎 (1992)
				竜盤類	竜脚類	ティタノサウルス形類	頸椎	北九州市立自然史・歴史博物館	田上ほか (2017)
				鳥盤類	ケラトプス類	ネオケラトプス類	歯	北九州市立自然史・歴史博物館	岡崎 (1992); 田上・岡崎 (2014); Tanoue and Okazaki (2014)
		関門層群 脇野垂層群 千石層		竜盤類	獣脚類	メガロサウロイデア "ワキノサウルス・サトウイ"	歯の一部	北九州市立自然史・歴史博物館	岡崎 (1990); Okazaki (1992)
長崎県	長崎市	三ツ瀬層	白亜紀後期	竜盤類	獣脚類	テュランノサウロイデア	歯	長崎市教育委員会	福井県立恐竜博物館 (2015b); 宮田ほか (2016)
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	歯、末節骨、肋骨など	長崎市教育委員会	宮田ほか (2014); 福井県立恐竜博物館 (2016); 宮田ほか (2016)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアナノドン類	歯、大腿骨の一部	長崎市教育委員会	宮田ほか (2011, 2014); 柴田ほか (2014); 福井県立恐竜博物館 (2017c)
				鳥盤類	アンキロサウルス類	アンキロサウルス類	歯	長崎市教育委員会	福井県立恐竜博物館 (2014); 宮田ほか (2016)
		?		鳥盤類	鳥脚類	ハドッロサウロイデア	歯	西海市教育委員会	福井県立恐竜博物館 (2017d)
熊本県	天草市 (天草町)	姫浦層群 軍ヶ浦層 姫浦層群 上部垂層群	白亜紀後期	竜盤類	獣脚類	テュランノサウロイデア	歯	天草市立御所浦白亜紀資料館	福井県立恐竜博物館 (2017b)
				竜盤類	竜脚類	イグアナノドン類	歯	天草市立御所浦白亜紀資料館	廣瀬ほか (2015)
				鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	足跡	天草市立御所浦白亜紀資料館	廣瀬ほか (2015)
				恐竜類	恐竜類	恐竜類	足跡	天草市立御所浦白亜紀資料館	廣瀬ほか (2015)
				竜盤類	竜脚類	竜脚類	歯、脛骨	天草市立御所浦白亜紀資料館	菊池ほか (1997); 菊池・廣瀬 (2005)

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
熊本県	天草市 (御所浦町)	御所浦層群 唐木崎層	白亜紀後期	鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	尾椎	天草市立御所浦白亜紀資料館	天草市立御所浦白亜紀資料館 (2003)
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	足跡	天草市立御所浦白亜紀資料館	天草市立御所浦白亜紀資料館 (2003)
				鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	足跡	天草市立御所浦白亜紀資料館	菊池・廣瀬 (2005)
				竜盤類	獣脚類	獣脚類	歯	天草市立御所浦白亜紀資料館	菊池ほか (1997, 2000, 2004)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	歯	天草市立御所浦白亜紀資料館	黒須ほか (2014a, b)
	御船町	御所浦層群 烏帽子層	白亜紀前期	鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	下顎骨、頸椎?上腕骨、肩甲骨、恥骨、肋骨、尾椎	天草市立御所浦白亜紀資料館	菊池ほか (2004)
				恐竜類	恐竜類	恐竜類	肋骨、脛骨	天草市立御所浦白亜紀資料館	菊池ほか (2000, 2001)
				竜盤類	獣脚類	?メガロサウリダエ	歯	御船町恐竜博物館	Hasegawa et al. (1992)
				竜盤類	獣脚類	カルノサウルス類	歯	御船町恐竜博物館	Chure et al. (1999)
				竜盤類	獣脚類	テュランノサウリダエ	歯	御船町恐竜博物館	Ikegami and Tomida (2003); Kobayashi et al. (2006)
	御船町	御船層群 上部層	白亜紀後期	竜盤類	獣脚類	オルニトミモサウルス類	末節骨、尾椎	御船町恐竜博物館	池上 (2005)
				竜盤類	獣脚類	テリジノサウリダエ	歯、脳面、上腕骨	御船町恐竜博物館	池上 (2002, 2003); Ikegami and Tomida (2005); 池上・大谷 (2006)
				竜盤類	獣脚類	デインニコサウルス類	歯	御船町恐竜博物館	Ikegami and Tomida (2003)
				竜盤類	獣脚類	ドゥロマエオサウリダエ	腸骨、尾椎、中足骨、距骨、末節骨、歯	御船町恐竜博物館	御船町恐竜化石調査委員会 (1998)
				竜盤類	獣脚類	イグアノドン類	恥骨、肩甲骨、翼状骨、頭骨、中足骨、指骨、胸椎	御船町恐竜博物館	池上 (2010)
				鳥盤類	鳥脚類	イグアノドン類	歯	御船町恐竜博物館	池上・田村 (1997)
				鳥盤類	鳥脚類	ハドゥロサウロイデア	歯	御船町恐竜博物館	Ikegami and Tomida (2003)
				鳥盤類	獣脚類	クラトプス類	頭骨の一部、歯	御船町恐竜博物館	御船町恐竜化石調査委員会 (1998)
				鳥盤類	アンキョロサウルス類	アンキョロサウルダエ	歯	御船町恐竜博物館	Ikegami and Tomida (2003)
				鳥盤類	アンキョロサウルス類	アンキョロサウルダエ	歯	御船町恐竜博物館	Ikegami and Tomida (2003)

都道府県	市町村	層準	時代	分類		学名・分類群名・和名	部位	所蔵先	論文ほか公表資料
熊本県	御船町	御船層群 上部層	白亜紀後期	竜盤類	獸脚類	獸脚類	足跡	御船町恐竜博物館	御船町恐竜化石調査委員会 (1998); Matsukawa et al. (2005)
鹿児島県	薩摩川内市	姫野浦層群	白亜紀後期	竜盤類	獸脚類	獸脚類	歯、肋骨	薩摩川内市	近藤ほか (2009); Miyake et al. (2009); Tsuchiji et al. (2013); 對比 地・小松 (2014)
				竜盤類	竜脚類	竜脚類	歯	薩摩川内市	Tsuchiji et al. (2013); 對比地・小松 (2014); 真鍋ほか (2014)
				鳥盤類	ケラトプス類	ケラトプシダエ	歯	薩摩川内市	Tsuchiji et al. (2013); 對比地・小松 (2014); 真鍋ほか (2014)
	長島町	御所浦層群 獅子島層	白亜紀後期	鳥盤類	鳥脚類	鳥脚類	歯	個人標本	谷本・宇都宮 (2010)